

# 内閣官房に聞く！

## 教育機関のみならず社会全体で 未来に向けた人材育成を行う

総人口に占める生産年齢人口の割合は、2000年の70%弱から、2050年には50%強まで減少。世界全体のGDPに占める割合は、2000年の8%強から2060年には3%弱まで低下。各種の推計が暗示する日本の未来を変えるには、目下の人材育成が要です。人口や経済の構造がこれだけ大きく変わりつつある中では、教育機関だけでなく、社会全体で未来を支える人材を育てる必要があるでしょう。

「教育と社会との接続の多様化・柔軟化」を目的に設置された教育未来創造会議は、内閣総理大臣を含め11人の閣僚が参加する、省庁横断型の組織です。例えば環境問題に強い人材を育てるには環境省や経済産業省、農業の担い手を育てるには農林水産省が携わるなど、幅広い視点から議論をしました。政府一体で人材育成を行うという考えの下、第一次提言では、各省庁が2031年度までの工程表を作成しました。提示された141項目に基づいて、中央教育審議会の各分科会などで話し合いが行われます。

## 社会との対話を重ねて 変化に対応した教育・研究・入試を

教育未来創造会議では、未来を支える人材像を考えるにあたり、まず、在りたい社会像を示しています。在る「べき」社会像と表現しなかったのは、状況変化の予測が困難な時代、かつ幸せの形が多様なウェルビーイングの時代において、ただ一つの正解を規定してしまうのは適切ではない中で、何をめざしたいかという希望を示すべきという構成員の意見からでした。

第一次提言からは、教育においても、「大量生産・消費時代の『型にはめる』教育では立ち行かないことから、多様な価値観を認める新たな教育に転換しよう」との決意が見て取れます。強調されているのが、「自然科学と人文社会科学、双方の素養を掛け合わせた総合知がイノベーションの礎になる」との考えです。大学が変わることにより、文理選択をはじめとする

# 大学の人材育成に期待することは？ ——文理横断の教育研究と、理系人材育成強化を。

内閣官房  
教育未来創造会議担当室  
企画官

## 高見 英樹

たかみひでき ●2002年文部科学省入省。文部科学省高等教育企画課課長補佐、岡山県教育次長、内閣官房オリパラ推進本部事務局企画官などを経て、2021年より現職。



高校以下の教育にも変化をもたらしたいとの意図もあります。

また、提言が大学に求めていることの一つが、いわゆる「理系」人材の育成強化です。近年、諸外国が理系学生数を増やす傾向にある中で日本はほとんど変わっておらず、デジタル、グリーンなどの成長分野における人材不足がめだちます。中でも理系女性の少なさは際立っており、多様性の面からも早急な対策が望まれます。

併せて、文理横断的な教育の推進も求めています。文系専攻者にも理系の、理系専攻者にも文系の素養が不可欠です。ダブルメジャー（複数専攻）、レイトスペシャライゼーション（入学後の専攻分野の決定）などの教育が推奨されています。入試出題科目の見直しも提言されました。例えば、文系専攻に本当に数学の素養はいらぬのか。社会で活躍できる人材を育てるといふ教育の質保証を行うにあたって、自学が入学時に求める力をあらためて考えなおさなければいけません。

国の支援について、同会議では、設備投資やプログラム開発等の「初期投資」も対象にすると述べています【図表2】。規制緩和も進め、改革を進めやすい環境が整備される予定です。

提言が求めている変革は、どの大学にとっても簡単ではないと思います。しかし、児童・生徒・学生が日本の未来を担ううえで困らない教育をつくるのが、われわれの使命ではないでしょうか。世の中が求める人材は、日々変化しています。教育研究をこれまで以上に社会と接続させるために、社会に目を向け、対話を重ねる姿勢が重要です。

## 【図表2】成長分野をけん引する大学・高専の機能強化に向けた継続的支援策の創設（3,002億円）

デジタル・グリーン等の成長分野をけん引する高度専門人材の育成に向けて、意欲ある大学・高専が成長分野への学部転換等の改革に予見可能性をもって踏み切れるよう、新たに基金を創設し、機動的かつ継続的な支援を行う。

①学部再編等による特定成長分野（デジタル・グリーン等）への転換等支援	支援内容：学部再編等に必要経費（検討・準備段階から完成年度まで） 支援対象：私立・公立の大学
②高度情報専門人材の確保に向けた機能強化支援	支援内容：情報科学系学部・研究科を有する大学の体制強化に必要な経費／高等専門学校における情報系学科・コースの新設・拡充に必要な経費 支援対象：国公私立の大学（大学院を含む）・高専

### 事業スキーム



\*令和4年度文部科学省第2次補正予算事業別資料集（2022年12月2日）よりまとめ